



うそ情報^{じょうほう}をリツイートして しまうこと^{せき}の責任^{にん}

➤ うそ^{じょうほう}の情報が流れてきたら…

インターネットの中には本当のことだけではなく、うそ^{あやま}や誤った情報^{じょうほう}がたくさんあります。最近^{さいきん}では、SNSを通してそのような情報^{じょうほう}が入ってくるが多くなりました。うそ^{あやま}や誤った情報^{じょうほう}を流すことはもちろん悪いことで、場合によっては罪^{つみ}に問われることもあります。また、他人^{たうじん}の投稿^{こうこう}をリツイートしたり、転載^{てんさい}するだけでも罪^{つみ}に問われる可能性^{かのうせい}があります。

➤ 自分は書き込んだわけ^{わけ}じゃなくても…

自分の投稿^{とうこう}ではなくても、リツイート^{りつゐと}や転載^{てんさい}をした時点で、あなたはその投稿^{とうこう}を「他人^{たうじん}に広めた」ことになってしまいます。情報^{じょうほう}をリツイート^{りつゐと}や転載^{てんさい}する際には、その情報^{じょうほう}が正しいかどうかをきちんと調^{しら}べるようにしましょう。



正しい情報^{じょうほう}を見分けるポイント

1. ひとつだけではなく、いくつかの情報^{じょうほう}を見くらべてみましょう
2. その情報^{じょうほう}を発信^{はっしん}した人が誰^{だれ}なのかを確認^{かくにん}しましょう
3. ニュースは見出しだけではなく、本文^{ほんぶん}も読みましょう

話題^{わだい}になったニュースなどに対し、本当^{ほんとう}かうそかわからない情報^{じょうほう}がインターネットに広がってしまうことがあります。右のように事実^{じじつ}のわからない情報^{じょうほう}が流れてきた場合、例^{れい}え正義^{せいぎ}感^{かん}からだとしても、それを安易^{あんい}に拡散^{かくさん}しないようにしましょう。

〈拡散される本当かうそかわからない情報の例〉

